

平成30年度

ゆうゆうマーシー総会議案書

とき:平成30年4月28日(土)13:00~

ところ:増毛町保健センター「健康一番館」

1. 開会あいさつ ゆうゆうマーシー代表 大西美直

2. 議題

平成29年度 事業報告

平成29年度 収支決算報告

平成29年度 監査報告

質疑応答

平成30年度事業計画(案)

平成30年度収支予算(案)

質疑応答

3. グループ座談会、全体会

4. その他

5. 閉会

平成29年度 ゆうゆうマーシー事業報告

登録者	154名(H30年3月末現在)		
実践活動	まちづくり活動 ・古茶内海岸ゴミ拾い(5月17、28日朝夕) ・まちなかベンチ(31台)のうち3台管理(設置・回収) ・花壇整備(生きがい活動事業団へ移行)	4回 2回 —	22名 2名 —
	リサイクル活動 健康一番館・よってけ家にて回収 ・綿50%以上の古布を回収ウエスに加工して明和園に納品 ・リングプルを回収して社会福祉協議会に寄付 ・廃油を回収し、石けんを作成	随時	40kg — —
交流事業	つどい・フリーマーケットなど ・ゆうゆうマーシー市(6月3日、9月9日)メモリアルパーク 前日・当日準備 ・ゆうゆうマーシー・フェスティバル(2月17日)健康一番館 前日・当日準備 ・谷地町ミニ祭り(8月27日)谷地町会館 前日・当日準備 ・手づくりマーケット(11月25日)ましけマルシェ ・ふれあい広場(12月2日)文化センター	2回 1回 1回 1回 1回	(67名) (30名) 73名 12名 (14名) 23名 (5名) (12名)
	ステーション ゆうゆうStationよってけ家 毎週水・木曜日10時～15時 通年開催 【活動内容】 ・手芸(ぞうきん縫い、編み物等)、・軽作業(ウエスづくり) ・昼食会(うどん喫茶、ひなまつり、たこやき、炭火焼き)他、 自主昼食会実施 ・北海道大学大学懇談会(地域食堂について)	92回	1046名
	富良野旅行会(9/28)	1回	26名
企画運営	ゆうゆうマーシー総会(5月13日)健康一番館	1回	46名
会議	企画委員会(行事企画など)	5回	57名
111回 1,435名			

地域通貨交換事業

1,000マーシーを100円としてフリーマーケット、送迎、行事への参加、ゴミ袋、商工会愛らぶスタンプカードポイントと交換できる。詳しくは「マーシー受け渡し一覧」のとおり

(収入の部)

(単位:マーシー)

内訳	マーシー券
増毛町指定ゴミ袋との交換 (内町内商店97,800、よってけ家97,000、総会・つどい等112,000)	306,800
商工会愛らぶスタンプカードポイントとの交換	601,000
フリーマーケット出店者交換	96,500
よってけ家フリーマーケット、講習会参加費等	375,800
総会、つどいフリーマーケット(寄付含)	177,400
マーシー市・谷地町ミニ祭りフリーマーケット	318,000
研修旅行参加費	21,000
合 計	1,896,500

(支出の部)

(単位:マーシー)

内訳	マーシー券
新規入会(5,000マーシー×13名)	65,000
更新(1,000マーシー×117名)	117,000
ゴミひろい	22,000
総会、マーシー市、つどい時ボランティア	452,000
よってけ家ボランティア	790,000
リサイクル受付・フリマ買い取り等	79,700
合 計	1,525,700

収支	370,800
----	---------

※書き損じハガキ等について

H29年度末の在庫は、ハガキ125枚(額面6,500円相当)と切手662円相当、
 テレフォンカード50度数×4枚=2,000円相当、あつたまーる入浴回数券41枚

H30年度末の在庫は、書き損じはがき91枚(額面4564円相当)と切手337円相当
 愛らぶスタンプカード満点2枚=1,000円相当、テレフォンカード50度数×4枚=2,000円
 相当、あつたまーる入浴回数券69枚=34,500円相当

有償ボランティア事業

(実績なし)

配食サービス事業

内容	平成29年4月～平成30年3月まで 週2回 合計101回 夕食のおかず(4品 ごはんなし)を配達 調理:13:00～15:30 健康一番館で調理 配達:15:30～17:00 阿分方面・別荘方面にわかれて配達
利用者	実人数 25名 延1,220食 1回あたり平均12.7食(△3.8食) 地区別内訳 市街19名 別荘2名 舎熊4名 性別内訳 男性7名 女性18名 年齢別内訳 60代0名、70代5名、80代13名、90代7名
ボランティア	調理 1回2名を基本(ボランティア6名が協力) 配達 1回2名を基本(ボランティア3名が協力)

平成29年度 ゆうゆうマーシー収支決算書

収入の部

(単位:円)

科目	H29年度 予算額	H29年度 決算額	説明
繰越金	179,582	179,582	平成28年度から繰越金
委託料	139,000	126,600	地域介護予防活動支援事業 90,000 配食サービス(事務) 36,600
会費	65,000	65,000	個人500円×130件
事業収入	380,000	445,208	編み物 22,260 ウエス 8,000 ゴミ袋 29,125 総会・つどい 25,880 地域食堂 58,430 古本 15,493 ふれあい広場 24,100 マルシェ 5,700 ゆうゆうマーシー市 157,980 よってけ家 98,240
寄付金	19,000	56,245	(敬称略)石井京子、斉藤美枝 子、佐藤玲子、澤京子、日沼 56,245 富美子、堀輝子、三上社中
雑収入	2,418	13,458	旅行残金他 13,458
合計	785,000	886,093	

支出の部

(単位:円)

科目	H29年度 予算額	H29年度 決算額	説明
報償費	140,000	140,000	よってけ家使用お礼 120,000 除雪お礼 20,000
需用費	510,000	491,045	総会・つどい 54,548 ゆうゆうマーシー市 138,649 地域食堂(谷地町) 76,344 よってけ家 光熱水費 149,658 よってけ家 修繕料 8,778 よってけ家 交流関係 49,668 よってけ家 毛糸 13,400
役務費	55,000	41,209	損害保険料 17,250 手数料(振込・くみとり) 2,682 郵送料 21,277
備品 購入費	1,000	0	支出なし
地域通貨 マーシー券 交換費	75,000	58,930	スタンプカード 10,000 町指定ゴミ袋 39,280 出店者換金 9,650
予備費	4,000	400	契約印紙(2通) 400
合計	785,000	731,584	

平成30年3月31日

収入額886,093円－支出額731,584円＝(差引残額)154,509円を
平成30年度に繰り越します。 ゆうゆうマーシー 代表 大西美直

平成29年度 ゆうゆうマーシー 積立金収支決算書

＜収入の部＞

（単位：円）

科目	H28年度 決算額	H29年度 決算額	説明
繰越金	663, 238	776, 644	H28年度より繰り越し
積立金	113, 400	0	
雑収入	6	4	利息
繰入金	0	0	
合 計	776, 644	776, 648	

＜支出の部＞

（単位：円）

科目	H28年度 決算額	H29年度 決算額	説明
よってけ 家運営	0	0	
繰出金	0	0	
合 計	0	0	

収入額 776, 648円—支出額 0円＝(差引残額)776, 648円

上記残額は平成30年度に繰越します。

平成30年3月31日

ゆうゆうマーシー代表 大西美直

平成29年度 ゆうゆうマーシー配食サービス収支決算書

＜収入の部＞

（単位：円）

科目	H28年度 決算額	H29年度 決算額	説明
繰越金	1, 112, 553	0	
委託料	1, 200, 850	890, 600	増毛町から委託料 1食730円×1, 220食 (△425食)
雑収入	739	0	預金利息
赤字補填	7, 383	121, 835	増毛町より赤字補填
合 計	2, 321, 525	1, 012, 435	

＜支出の部＞

（単位：円）

科目	H28年度 決算額	H29年度 決算額	説明
食材費	446, 767	396, 253	食材
消耗品費	121, 673	60, 219	弁当容器、衛生手袋等
謝礼	640, 532	552, 563	
調理	327, 090	323, 200	1回2名、延202名
配達	313, 442	229, 363	1回1～2名、延181名 ガソリン代(役場単価実費)
雑費	0	3, 400	食品衛生責任者受講料
備品購入費	113, 400	0	
繰越金返還	999, 153	0	
合 計	2, 321, 525	1, 012, 435	1食単価 829. 9円

（不足金・余剰金は毎年度精算）

以上報告いたします。

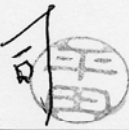
平成30年3月31日 ゆうゆうマーシー代表 大西美直

監査報告


平成29年度 ゆうゆうマーシー事業報告、収支決算及びこれらに関する証拠書類と諸帳簿等について監査したところ、適切に処理されていることを認めます。

平成30年4月26日

ゆうゆうマーシー監査

平田 廣 司 

ゆうゆうマーシー監査

平戸 英 夫 

平成30年度 ゆうゆうマーシー事業計画(案)

地域住民と行政の協働活動による、地域住民の主体的な、ふれあい・支え合いのまちづくりを目指す。

気軽な助け合いを町内に広げ、子どもから高齢者まで様々な年代が参加し、社会交流、異世代交流、生きがいや役割づくりなど、イキイキ暮らせる増毛の地域づくりを目指す。

<活動内容>

項目	内容	予定時期
「してほしいこと」に基づいたボランティア	地域通貨を介するボランティアについて、依頼に応じて調整を行う。	随時
「できること」を生かした講習会・交流会	「よってけ家」を活用し、料理や手芸など、会員の持ち味をいかして講習会や食事会を行ないます。「あの人のアレを習いたい」「〇〇をよってけ家で作ろう」という希望を募集する。	随時
有償ボランティア	原則的に便利業をおこなっている業者を紹介します。必要に応じて実施します。	随時
まちづくり活動 ・ ベンチの設置 ・ 清掃活動	マーシーベンチの防腐剤塗布(31台) 設置・撤去が困難な方の場合、冬の保管場所を確保してもらえれば、ボランティアが設置・撤去を手伝う。設置希望者を募集する。	4月上旬～ 12月上旬
	古茶内海岸のゴミ拾い (増毛町のクリーン作戦にあわせて行う。)	5月 9日 10日
環境保護活動 ・ 古布回収 ・ 廃油せっけんづくり	綿50%以上の布を回収しウエスにリサイクルし、明和園に納品する。 廃油は、よってけ家やで石けんに加工する。	よってけ家
不要品交換 (フリーマーケット)	地域通貨を使ってフリーマーケットを実施し、不要品を交換する。	随時
旅行会	美瑛方面(日帰り) ニセコ方面(9月3日～7日のうち1泊2日)	6月27日 9月の平日
運営会議	総会(意見交換、決議)	4月28日
	企画委員会(活動内容の検討)	年8回

項目	内容	予定時期
ゆうゆうマーシー フェスティバル	フリーマーケット等のイベントを行なうことで、地域通貨の利用を促進し、会員間で交流を行う。	(H30年) 2月中旬
ゆうゆうマーシー市	メモリアルパークでのテント市を開催。会員の作った野菜や手芸品などを販売し、生きがいづくり・交流を推進。	6月3日 10月6日
地域交流拠点活動	<p>【よってけ家解放】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週2回、ウエス・石けんづくり等軽作業、手芸等昼食交流会、講習会等 ・軽体操・増毛音頭伝承(増毛町の健康寿命延伸事業) ・会員自主的活動への貸館(夏500円、冬800円) <p>【交流事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の作品、野菜等の販売や、町民が気軽に集まり交流できる機会をつくる。(地域の会館・マルシェ・ふれあい広場・増毛駅等) ・地域の避難所で、関係機関と連携して交流イベント開催(9月1日別荘地区海音寺) 	よってけ家 毎週水・木 午前10時 ～午後3時 随時
地域通貨流通促進	<p>【貯める】ボランティアのお礼、各種買取を行う。</p> <p>【使う】1000マーシー＝100円換算で、フリーマーケットに利用する他、町指定ゴミ袋、入浴券やスキー場リフト券、生きがいデイサービス利用料等と交換を行う。</p>	随時
	<p>【使う】マーシー券を商工会の「愛らぶスタンプカードポイント」に換算します。</p>	総会・フェスティバル時 よってけ家
PR活動	町ホームページ(地域包括支援センター)で活動を掲載。防災無線でイベント案内。	随時
配食サービス事業	調理が困難な高齢者・障害者世帯を対象に週2回夕食のおかずを配達。1食 730円(本人負担400円町負担330円)調理・配達は有償ボランティア。 PRイベントを検討	週2回 (火・金)

平成30年度 ゆうゆうマーシー収支予算書(案)

<収入の部>

(単位:円)

科目	H29年度 決算額	H30年度 予算額	説明
繰越金	179,582	154,509	
委託金	126,600	127,000	増毛町から委託金
助成金	0	30,000	ボランティア活動支援事業(北海道地域活動振興協会)
会費	65,000	65,000	130名分×500円
事業収入	445,208	450,000	フリーマーケット、マーシー市等売上金 講習会・交流会参加費等
寄付金	56,245	10,000	売上寄付金等
繰入金	0	0	積立から繰入
雑収入	13,458	3,491	利息他
合計	886,093	840,000	

<支出の部>

(単位:円)

科目	H29年度 決算額	H30年度 予算額	説明
報償費	140,000	140,000	よってけ家使用お礼 120,000 除雪お礼 20,000
需用費	491,045	530,000	事務用品 5,000 総会・つどい 50,000 ゆうゆうマーシー市 115,000 地域食堂(谷地町他) 80,000 その他フリマ 30,000 よってけ家 光熱水費 170,000 よってけ家 修繕料 10,000 よってけ家 交流関係 50,000 よってけ家 毛糸 20,000
役務費	41,209	50,000	郵送料 25,000 損害保険料 20,000 手数料(振込・くみとり) 5,000
備品 購入費	0	1,000	必要時検討 1,000
地域通貨 マーシー 券交換費	58,930	85,000	愛らぶスタンプカードポイント 20,000 指定ゴミ袋 40,000 フリマ出店者換金 20,000 スキー・温泉等 5,000
予備費	400	34,000	必要時検討
合計	731,584	840,000	

積立金は、地域交流拠点(よってけ家)の運営・環境改善のために、企画委員会で検討しながら随時支出します。

役員改選

任期:平成29年4月1日～平成31年3月31日

役職	氏名
代表	大西美直
副代表	渋谷正之・山郷佳克
企画委員	安達涼子・安藤由美子・石井京子・石川紀世美・ 小田緑・後藤瑠璃子・澤京子・成田和彦・成田五 月・松倉まつ子・三浦澄江・山田美樹子
事務局	石坂直子・佐々木香織
監査	平田廣司・平戸一休

*企画委員は、ゆうゆうマーシーの活動に賛同し協力頂ける方は、どなたでもなれます。随時協力をお願いします。

「ゆうゆうマーシー」規約

【第1章 総則】

第1条 本会は、「ゆうゆうマーシー」と称する。

第2条 本会の事務局は、増毛町保健センター健康一番館内、地域包括支援センターに置く。

第3条 本会は、地域住民と行政の協働活動による、地域住民の主体的な、ふれあい・ささえあいのまちづくり活動の推進を目的とする。地域通貨を活用した気軽な助け合いを町内に広げ、子どもから高齢者まで様々な年代が参加し、社会交流、異世代交流、生きがいや役割づくりなど、イキイキ暮らせる増毛の地域づくりを目指す。

【第2章 会員】

第4条 本会の会員は、正会員・賛助会員とする。

(1) 正会員：本会の趣旨・目的に賛同し、ルールに則って地域通貨を活用する個人及び団体。

(2) 賛助会員：本会に賛同し、事業の推進を援助する個人及び団体。

第5条 会員として登録する時は、ゆうゆうマーシー参加申込書に必要事項を記入し、事務局に申込む。

【第3章 役員】

第6条 本会に次の役員を置く。

(1) 代表(1名)：本会を代表し、すべての業務を総括する。

(2) 副代表(1～2名)：代表を補佐し、代表事故ある時はこれを代行する。

(3) 企画委員(10名前後)：本会の活動に関わる企画・運営、コーディネートなどを担う。

(4) 事務局(2～3名)：通信書類の発行、会議資料や記録の作成、会計及び予算決算の執行、事業や会計報告書の作成、会員登録の実施。

(5) 監査(2名)：本会運営に関する会計などの一切の監査を行う。

第7条 役員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。なお、補充により就任した時は、前任者の残任期間とする。

第8条 企画委員は、会の趣旨に賛同する者で構成する。企画委員は、企画委員会の同意を得て、代表が委嘱する。

【第4章 会議】

第9条 企画委員会は、第6条(1)～(4)の役員で構成する。おおむね月1回程度開催し、活動の進行管理を行う。

第10条 つどいは、年に数回開催し、活動報告や重要事項の審議を行う。

第11条 総会は年1回開催し、事業報告や収支決算、事業計画、収支予算案等の審議を行う。議長は代表が務める。

【第5章 会計】

第12条 本会活動経費は、会費、補助金、助成金、委託金、寄付金、事業収入などをもって賄う。

第13条 本会の会計年度は、4月1日より翌年3月末日とする。

第14条 本会会費は年額としてその額は予算の定めるところとする。

第15条 会員は前条の定めるところにより、会費を納入しなければならない。なお既納会費は還付しない。

第16条 会計決算書は総会の場に提出し、承認を得なければならない。

【第6章 監査】

第17条 本会は監査によって会計監査を行い、その結果を総会に報告し、承認を得なければならない。

【第7章 その他】

第18条 この規約を変更しようとするときは、役員 $\frac{2}{3}$ 以上の同意を得なければならない。

第19条 解散、または合併しようとするときは、役員 $\frac{2}{3}$ 以上の同意を得なければならない。

第20条 この規約の施行についての細則は、企画委員会の議決を得て定める。

【附則】

1 施行 平成15年6月1日